

2022年2月10日

各 位

会 社 名 株式会社 デジタルホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 野内 敦
(コード番号 2389 東証第一部)
電 話 0 3 - 5 7 4 5 - 3 6 1 1

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年12月31日を基準日とする配当について、下記のとおり、決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 | 前期実績 |
|----------|-------------|---------|-------------|
| 基準日 | 2021年12月31日 | 同左 | 2020年12月31日 |
| 1株当たり配当金 | 97円00銭 | 未定 | 35円00銭 |
| 配当の総額 | 2,056百万円 | - | 776百万円 |
| 効力発生日 | 2022年3月4日 | - | 2021年3月5日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | - | 利益剰余金 |

| | 1株あたり配当金(円) | | |
|-----------------|-------------|--------|--------|
| 基準日 | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 当期実績 | 00円00銭 | 97円00銭 | 97円00銭 |
| 前期実績(2020年12月期) | 00円00銭 | 35円00銭 | 35円00銭 |

2. 理由

当社は、中長期での企業価値の更なる向上を図るため、経営体制の強化や収益の向上に必要な事業投資及び人材投資等を確保することを目的として、のれん償却前親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向20%を目標としております。配当は期末配当の年1回を基本方針とし、配当額の決定機関は取締役会としております。

2021年度の配当については、のれん償却前親会社株主に帰属する当期純利益が10,269百万円となりましたので、1株当たり配当金額を97円00銭とすることにいたしました。なお、配当性向は20.50%となります。

また、剰余金の配当に加え、資本効率の向上及び柔軟な資本政策の遂行により株主への一層の利益還元を図るため、2022年2月10日公表の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」のとおり、2020年、2021年度に引き続き、自己株式の取得を実施いたします。

以上